

平成 20 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 SBI ネットシステムズ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 内山 昌秋
 (コード番号 2355 東証マザーズ)
 問 い 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 前 田 真 嗣
 電 話 番 号 03-5447-2551(代表)

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 20 年 4 月 24 日に公表した平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)の連結業績予想に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の差異(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	2,400	10	10	5
今回実績(B)	2,882	33	29	2
増減額(B-A)	482	23	19	△2
増減率(%)	120.1%	334.8%	295.4%	△58.7%
(ご参考)				
前期中間期実績 (平成 20 年 3 月中間期)	1,367	△251	△280	△116

2. 差異の理由

平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想につきまして、当社グループにおける受注案件が当初の予定より順調に推移し、SBI グループ各社との事業シナジーを高め積極的な事業展開を行ったことから、売上高が 482 百万円上回る見込みとなりました。

また、グループ各社の管理部門の統合(管理・経理・法務等の業務の集約)をはじめとした経営資源の有効活用による販売費及び一般管理費のコスト削減を行った結果、営業利益が 23 百万円、経常利益が 19 百万円上回ることとなり、四半期純利益については、投資有価証券売却益、引当金、法人税、法人税等調整額等を計上した結果、2 百万円の黒字化を達成することができました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、平成 20 年 4 月 24 日公表の業績予想に変更はありません。

以 上